

2019年 松本地域 県政おもなできごと

《松本地域振興局・松本保健福祉事務所・松本建設事務所・安曇野建設事務所・松本農業改良普及センター》

2月

聖山高原県立公園地域会議を発足 《松本地域振興局》

聖山高原や冠着山、差切峡などの観光地を含む聖山高原県立自然公園の活性化に向け、関係機関、2市3村と県で構成する地域会議を発足。同公園の特色を活かした保護と利活用の方策等について意見交換をしました。



【聖湖】



【地域会議】

3月

(一)御馬越塩尻(停)線の中組バイパスの供用開始 《松本建設事務所》

平成23年から着手した(一)御馬越塩尻(停)線の中組バイパスが平成31年3月29日に完成し、開通式を行いました。



【中組バイパスの完成】

4月

長野県議会議員一般選挙 《松本地域振興局》



【街頭啓発状況】

県議会議員一般選挙が行われました。松本地域では、学生ボランティアの皆さんに協力していただき、松本駅前や大型店舗などで投票を呼び掛けました。また、選挙区及び定数の変更により松本市と東筑摩郡が合区になって初めての選挙となりました。

4月

道の駅「いくさかの郷」グランドオープン
《松本地域振興局・松本建設事務所》



【道の駅「いくさかの郷」】

生坂村で生産された農産物や灰焼きおやきなどの特産品を販売する地域の活性化施設(平成30年9月プレオープン)の隣に、24時間無料で利用できる駐車場やトイレが完成し、27日に竣工式典が開催され、大勢の村民や観光客で賑わいました。

4～6月

第36回全国都市緑化信州フェア「信州花フェスタ2019」開催
(4月25日～6月16日の53日間) 《松本建設事務所》



【人気スポットの一つとして賑わいをみせた「シバザクラ花壇」】

信州花フェスタは、皆さまのご協力により、当初目標としておりました来場者数50万人を大きく上回る70万人の方々に来場いただき、盛況のうちに無事、閉幕することができました。

主会場である、松本平広域公園のターミナルゾーンの再整備も実施し、また、来場者へのガイド役となる「花緑ガイド」の養成講座を3回開催しました。

5月

松本地域 春の河川一斉清掃「クリーン信州forザ・ブルー」の実施
《松本地域振興局》

海洋プラスチックごみ問題を上流域から考え、取組のきっかけとしていただくため、26日に松本市内の田川河川敷で、ボランティアを含め22名が河川一斉清掃「クリーン信州forザ・ブルー」を行いました。



【河川一斉清掃「クリーン信州forザ・ブルー」】

5月

みどりの少年団交流集会 《松本地域振興局》



【みどりの少年団交流集会】

初夏を思わせる天候の中、信州花フェスタの併催行事として、11日、長野県みどりの少年団連盟主催による、「長野県みどりの少年団交流集会」が「信州花フェスタ県民ステージ」をメイン会場に開催されました。

松本管内の19少年団を含む県下37少年団209名が一堂に会し、活動発表やクイズラリー、催事体験で交流を深めました。

6月

「国道143号青木峠バイパス」ルート公表 《松本建設事務所》

国道143号整備促進期成同盟会にて青木峠バイパスのルートを公表、測量・調査に着手しました。

6・12月

地域高規格道路「松本糸魚川連絡道路」

安曇野市新設区間の説明会が始まる〔6月〕
安曇野市新設区間の4つのルート帯を公表〔12月〕
《安曇野建設事務所》



【説明会の様子】

平成28年1月のルート帯公表以降、地域から多岐に渡る意見をいただいておりますが、9日から広く市民の皆様と意見交換を行いながら、必要性を確認し、ルート帯を決定していく説明会を始めました。〔6月〕



【4つのルート帯公表の説明会の様子】

6月から市民に対する説明会を重ね、松本糸魚川連絡道路の必要性を確認した上で、1日に4つのルート帯案を公表しました。〔12月〕

7月

安曇野市消防団が長野県消防ポンプ操法大会で優勝 《松本地域振興局》



【長野県ポンプ操法大会】

28日、飯田市で開催された長野県消防ポンプ操法大会に安曇野市消防団が出場し、小型ポンプ操法の部で優勝しました。

7月

第25回参議院議員通常選挙 《松本地域振興局》



【学生ボランティアとの街頭啓発状況】

第25回参議院議員通常選挙が行われました。松本地域では、学生ボランティアの皆さんに協力していただき、松本駅前や大型店舗等管内各所で投票を呼び掛けました。

7・8月

近代化遺産カード及びカードホルダー付きのカードマップ作成〔7月〕
近代化遺産モニターツアーの開催〔8月〕
《松本地域振興局》



【近代化遺産カード及びカードマップ】

砂防・農業水利遺産、養蚕・製糸業遺産、ワイン醸造遺産及び教育遺産の4つのテーマに着目した当地域の近代化遺産カード及びカードホルダー付きのカードマップを作成するとともに、近代化遺産の観光資源化を図るため、テーマ別に近代化遺産を巡りながらカードを収集する取組を実施しました。〔7月〕

8月には、モニターツアーを開催し、20名の方に参加いただくとともに、同ツアーのアンケート調査にご協力いただきました。〔8月〕

7・9・10月

CSF(豚コレラ)対策が本格化〔7月〕
県畜産試験場でCSF(豚コレラ)が発生〔9月〕
飼養豚に対するCSF(豚コレラ)予防的ワクチンの接種を開始〔10月〕
《松本地域振興局他(松本地域特定家畜伝染病対策本部)》

CSF(豚コレラ)に感染した野生イノシシが管内でも確認され、経口ワクチンの散布等の防疫対策に取り組みました。〔7月〕

9月14日に県畜産試験場の豚についてCSF(豚コレラ)の感染が確認され、9月16日に防疫措置が完了しました。〔9月〕

CSF(豚コレラ)のまん延を防ぐため、管内の養豚場等の飼養豚へ予防的ワクチンの接種を行いました。〔10月〕

9月

防災×耐震化DAY～大規模地震に備える～in松本合同庁舎
の開催 《松本地域振興局》



【防災講演会】

26日、大規模地震発生時において、どのような対応をとるべきか、また、どのような準備をしておくべきかを学ぶ講演会等を開催し、延べ500名の方が参加しました。

10～11月

台風第19号により被災した長野市へ保健師等を派遣
《松本保健福祉事務所》



【避難所での健康相談】

松本保健福祉事務所は、台風第19号災害における被災者の健康チェックや健康相談のため長野市へ10月17日～20日、28日～30日、11月18日～21日、24日～27日に保健師3人、連絡調整職員5人を派遣しました。

10月

RKBラジオまつりへの出展 《松本地域振興局》



【松本地域ワインと松本空港福岡便の利用促進をPR】

福岡市のRKBラジオが開催するラジオまつりへのブース出展及びRKBラジオへの出演により、松本地域のワインと松本空港福岡便の利用促進のPRを行いました。

10月

松本＝神戸線新規就航 《松本地域振興局》



【松本＝神戸線就航記念セレモニー】

27日、フジドリームエアラインズの県営松本空港と神戸空港を結ぶ新路線「松本＝神戸線」の運航が始まりました。関西方面への通年の定期便は、2010年の日本航空大阪線の廃止以来で、毎日1往復、松本＝神戸間を約1時間で結びます。また、就航開始日に、神戸市で開催されたイベントで、長野県のPRを行いました。

10月

特急「あずさ」運転再開に係る歓迎イベントの実施 《松本地域振興局》



【松本市内の観光関係団体が参加し到着客を歓迎】

台風19号の影響で12日から運休していた特急「あずさ」の28日の運転再開に併せて、松本駅で到着客を歓迎するイベントを行いました。

11月

天皇陛下御即位記念植樹を生坂村で開催
《松本地域振興局》



【生坂村 天皇陛下御即位記念植樹】

天皇陛下の御即位を記念して生坂村高津屋森林公園で、ハナモモの苗木3本(赤、白、ピンク)を20日植樹しました。

当初、10月30日の「松本地区育樹祭」の中で計画していたところ、台風19号による災害復旧に向けての対応で、育樹祭はやむなく中止になりましたが、天皇陛下の御即位をお祝いするため行われました。

11月

松本地域の産科医療提供体制を周知するため公開講座を開催
《松本保健福祉事務所》



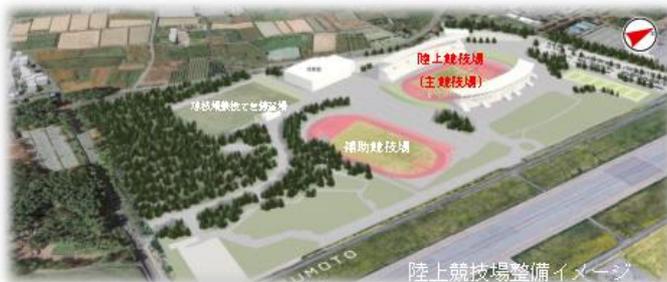
【講師の松山三四六さん】

2日、松本地域の産科医療提供体制の維持に必要な、地域住民のご理解、ご協力をいただくため、公開講座を開催し、約130人の皆さんにご参加いただきました。

講演会では、タレントの松山三四六さんに「三四六流子育て術」と題して、ご講演をいただきました。

11月

松本平広域公園陸上競技場の整備方針を決定
《松本建設事務所》



【松本平広域公園 陸上競技場整備イメージ】

松本平広域公園は、2027年開催予定の第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会の開・閉会式会場及び陸上競技会場に予定されていることなどから、陸上競技場の整備の方向性について昨年度から検討を行ってきました。

検討の結果、「陸上競技場(主競技場)を現在の位置に建替える案」が最適と判断し、この案をもとに、競技団体や障がい者団体をはじめ、広く県民の皆さんからご意見を伺いながら具体的な設計を行い、令和7年度(2025年度)の完成を目指していきます。

12月

松本市 落水の治山工事完成 《松本地域振興局》



【松本市落水の治山工事完了】

平成29年10月の台風の影響による山腹崩壊により、斜面下部の県道矢室明科線が被災し全面通行止になっていた箇所について、山腹斜面の復旧作業が完了しました。

なお、県道矢室明科線については、全面開通に向け、鋭意工事を進めております。

12月

新型インフルエンザ感染症発生時対応合同訓練の実施
《松本保健福祉事務所》

3日、松本市立病院、松本保健所が、信州まつもと空港で新型インフルエンザの疑いのある患者が発生したと想定し、相談、搬送、受入れ、診察等の連携体制を確認するために合同実働訓練を実施しました。



【信州まつもと空港にて】



【松本市立病院にて】

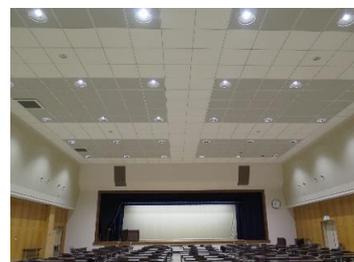
通年

松本合同庁舎耐震改修工事の実施 《松本地域振興局》

松本合同庁舎では、災害拠点施設としての庁舎の耐震化及びライフラインの機能強化のための工事を行っています。これまでに本館棟1、2階の耐震壁の設置、講堂の吊天井落下防止といった庁舎の耐震化や排水貯留槽の新設、自家発電機の更新といったライフラインの機能強化のための工事が完了しました。



【耐震壁の設置】



【講堂吊天井落下防止】